

「なごや 子ども市会」本会議で発表された「各委員会の意見」

子ども議員は、委員会(グループ)ごとに分かれて、施設見学や事前の話し合いをもとに、「なごや 子ども市会」本会議で、サブテーマごとに意見を発表しました。各委員会から発表された意見の一部をご紹介します。

第1委員会

サブテーマ 平和を大切に作る心を育む
まちづくり

私たちは、日露戦争の時などに千人の女性に縫ってもらって戦地に持っていったという千人針を知りました。また、焼夷弾により、たくさんの方が亡くなり、250キロ爆弾などの威力が強く、名古屋城の石垣などが焼けました。

約70年前は、とても苦しい毎日が続いていたと分かり、もう二度と戦争を起こしてはいけないと思いました。



第2委員会

サブテーマ いのちを大切にし、思いやりのある
まちづくり

私たちは、患者さんが安らげてリハビリもできる屋上庭園、家族も立ち会えるので安心して出産できるLDR、患者搬送用のエレベーターがついているヘリポート、ピンク色の壁で心が穏やかになる手術室などを見ました。

そして、病院のいろいろな施設に患者さんに対する優しさや工夫、細かい思いやりがあると感じました。



第3委員会

サブテーマ 科学の楽しさを身近に感じ、豊かな
発想を育むまちづくり

私たちは、本物の展示を見たり、実験や体験ができて、そのために学芸員さんが努力している姿を見ました。

そして、気軽に実験や体験ができて、また目に見えないところで、学芸員さんがいろいろな工夫をして科学の楽しさを身近に感じられるようにしていることに気づきました。



第4委員会

サブテーマ 自然に親しみ、生き物を大事にする
まちづくり

私たちは、象に餌をあげたときに鼻を器用に使って餌を食べていることに気づきました。

また、飼育員さんの努力により戦争から守られ、食事や出産にも気を配り、東山に象が居続けることができていると聞きました。動物がすみやすく楽しくらせる動物園づくりに取り組んでいることが分かり、人間と動物が仲良く共存できるまちにしていきたいと思いました。



第5委員会

サブテーマ 食べ物が安定的に届く
まちづくり

私たちは、マイナス50度の、教室よりも大きな冷蔵庫で、マグロなどが真っ白の氷のようになっていたこと、市民に安定して食料を届けるため、1日1万人以上が働いているのを見ました。

そして、新鮮さと安全を保つには、冷気が逃げない工夫や、温度調節が必要なことなどが分かりました。また、働いている人に感謝して生活したり、食べたりしないといけないと思いました。



第6委員会

サブテーマ 安全で安心して過ごすことができる
まちづくり

私たちは、大きな風を起こして煙を飛ばすブローアー車や小さな音でも大きく聞こえる装置を見ました。そして、技術の進化はすごいと感じました。また、2人で協力して3メートルの壁を超える障害突破訓練を見ました。

そして、チームワークのよさや真剣に取り組む大切さを感じました。



子ども議員の皆さんを対象にしたアンケートでいただいた意見の一部をご紹介します

- 「なごや 子ども市会」では普段行くことのできないところに行けたり、知らない人と話し合えたりできたのでとてもいい機会になった。
- 話し合いのレベルの高さに驚いた。学校とはまた違う話し合いができた。
- 議長・副議長の選挙が、本当の議員さんがやっているのと同じだったので、それが見られて感動した。
- 本会議の時、みんなの前で発表して、すごく緊張したけど、思った通りに発表できて良かった。
- 被災地の人みんなが元気になるとメッセージを送り、被災地の人元気になってほしい。
- 「なごや 子ども市会」に参加して市会や市の仕事を理解できたので良かったと思う。
- 違う小学校のたくさんの友達と仲良くなることができて嬉しかった。

名古屋市の本会議・委員会を傍聴しよう

本会議を傍聴したい方は、本会議の当日、市役所本庁舎1階の一般傍聴用階段を上って、3階の傍聴席入口(車いすの方はエレベーターを利用し、本庁舎3階の車いす用傍聴席入口)で、傍聴券を受け取ってください。

委員会を傍聴したい方は、委員会の当日、東庁舎2階の市会事務局議事課で、傍聴許可証を受け取ってください。